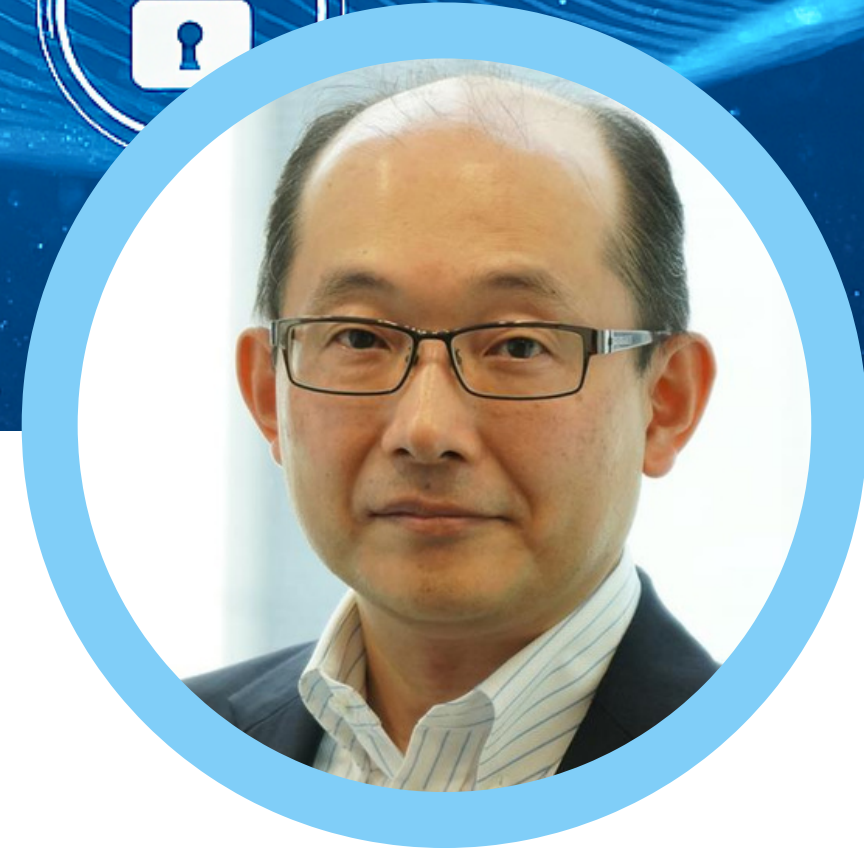




フィンテックの進展と 金融機関が必要とする人材の変化



講師：伊藤敬介

2008年の金融危機以降、金融機関のあり方が模索されるなか、スマートフォンなどの社会インフラの普及や、人工知能・機械学習などのテクノロジーの進化、ビッグデータを含む情報ソースの多様化を受け「Finance(金融)」と「Technology(テクノロジー)」を合わせた

「FinTech(フィンテック)」が着実に浸透しつつある。当FD研修会では、このようなフィンテックの進展を概観し、金融の世界がテクノロジーによってどのように変わりつつあるか、これを踏まえて金融分野で求められる人材の育成にどのような授業が有用となるか、などを、金融業界に30年以上従事した経験を踏まえてご紹介します。

成蹊大学 経営学部 教授
(株)日本興業銀行入行後、みずほグループにて34年間、投資技術開発・資産運用アドバイザー・データアナリティクス・金融技術推進などを担当。2025年より現職。
日本CFA協会会長、MPTフォーラム副会長、日本ファイナンス学会理事、証券アナリストジャーナル編集委員等を歴任。東京科学大学博士(工学)

11月26日(水)

16:50-18:30／9号館102教室

以下のURL、または右のQRコードからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/8u1ea8mEAW>

